

子どもの読書活動推進計画

<基本理念>

読書は新しい知識や情報を与えてくれるだけでなく、生涯にわたって人生を豊かにするとともに、子どもが生きる力を育むための大切な手段です。

子どもは文章を読むことにより、読解力・集中力・思考力・想像力・感受性など人間にとって必要な基本的な能力を養うことが期待できます。

また子どもは読書を通じて、読書の楽しさを感じ、未知の世界に興味を持つとともに、さまざまな考え方・出来事を知り、好奇心を膨らませ、自分の可能性や夢を広げ成長していくことができます。

そのため本村においても、すべての子どもたちが自主的に読書活動ができるように、より一層の環境の充実が求められます。

<計画の体系>

更別村における子どもの読書活動の推進に向けた計画を次のとおりとする。

	推 進 方 策	重 点
1	読書環境の整備・充実	子どもがあらゆる機会・場所において、本に親しみ、読書ができるように、施設設備などの読書環境の整備・充実を図る。
2	読書機会の提供	家庭・学校・地域が相互に連携・協力し、子どもがいつでも本と出合えるようにさまざまな読書機会の提供を図る。
3	読書活動の普及	子どもの自主的な読書活動を推進するために、読書活動の意義や重要性について普及に努める。

<計画期間>

平成 23 年度から平成 27 年度とし、必要に応じて計画の見直しを行う。

<目標と具体的施策>

(◎新規 ○継続)

目 標	具 体 的 な 施 策	年 度 計 画				
		23	24	25	26	27
子どもの読書環境の整備・充実	図書室の児童図書等の充実	◎	○	○	○	○
	図書室における施設・設備の充実	◎	○	○	○	○
子どもの読書に親しむ 機会の提供と充実	家庭における読書活動の支援	◎	○	○	○	○
	読書ボランティアとの連携	◎	○	○	○	○
	子どもたち・保護者に親しまれる 図書室づくり	◎	○	○	○	○
	子どもの図書室の利用促進	◎	○	○	○	○
	中高生世代へのサービスの充実	◎	○	○	○	○
	子どもたちによる読み聞かせ体験の 実施	◎	○	○	○	○
子どもの読書活動の 普及と人材育成	保護者への情報提供	◎	○	○	○	○
	推薦図書リスト・子ども向け図書 利用案内等の作成・配布	◎	○	○	○	○
	読書に関わる職員の資質向上	◎	○	○	○	○



おはなしを楽しむ会おひさまによる読み聞かせ